

名称が
インターンシップ・プログラム変わります

学ぶ×体験×発見



大学コンソーシアム京都

大学・短期大学
大学院の学生
全学年対象

産学連携 教育プログラム

エクスターンシップ(就業体験)コース

プロジェクト企画実践コース

2024年度募集ガイド



最初はみんな未経験!
踏み出す一歩を全力サポート!



実習先を
決定する

実習先検索サイトから
実習内容を検索!



Webで
出願

4月12日(金) 9:00
~5月10日(金) 12:00(正午)



私たちは産官学地域連携の
キャリア教育をめざしています。



公益
財団
法人 大学コンソーシアム京都
The Consortium of Universities in Kyoto

まよふで変わるプログラム

「社会で働くこと」— 想像できますか？

大学コンソーシアム京都の「産学連携教育プログラム※」は、単なる就業体験にとどまらず、実践から「働く」を考え、今後社会で生きていく上で必要な能力

「**社会人基礎力**」を育成する教育プログラムです。

働くことへのぼんやりした不安、将来に対する焦りー。

プログラムを通してじっくり社会に向き合うことで、未来の働く姿を近く感じてみませんか？

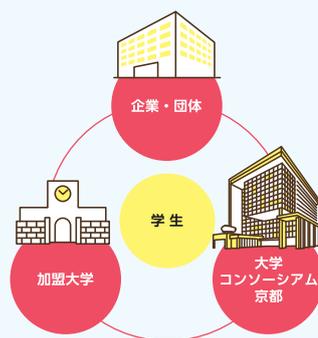
答えは出なくともひとまわり成長した自分と出会えるはずです。

実習を通してリアルな体験ができる、

「今日」で変わる、「京都」で変わるプログラムにぜひご参加ください。

私たちはみなさんの踏み出す一歩を全力でサポートします！

※これまでの「インターンシップ・プログラム」から名称を変更しました。
これまで培ってきた教育プログラムとしての実績を引き継ぎ実施します。



学生の中に身につけたい 「社会人基礎力」について

3つの能力 / 12の能力要素

1 前に踏み出す力(アクション) ~ 一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力 ~

- 主体性 …… 物事に進んで取り組む力
- 働きかけ力 …… 他人に働きかけ巻き込む力
- 実行力 …… 目的を設定し確実に行動する力

2 考え抜く力(シンキング) ~ 疑問を持ち、考え抜く力 ~

- 課題発見力 …… 現状を分析し目的や課題を明らかにする力
- 計画力 …… 課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力
- 創造力 …… 新しい価値を生み出す力

3 チームで働く力(チームワーク) ~ 多様な人々とともに、目標に向けて協力する力 ~

- 発信力 …… 自分の意見をわかりやすく伝える力
- 傾聴力 …… 相手の意見を丁寧に聴く力
- 柔軟性 …… 意見の違いや立場の違いを理解する力
- 状況把握力 …… 自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力
- 規律性 …… 社会のルールや人との約束を守る力
- ストレスコントロール力 …… ストレスの発生源に対応する力

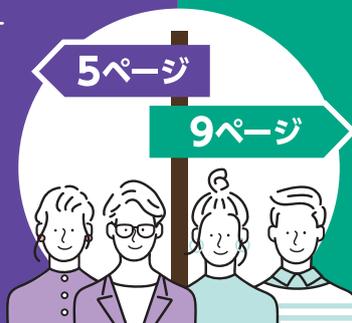
→ 経済産業省ホームページより
<https://www.meti.go.jp/policy/kisoryoku/>



目的別、選べる2つのコース

社会性や職業観を身に付ける エクスターンシップ(就業体験)コース

10日以上の実習で
ホントの「働く」を経験!
官公庁・大学などコンソだからこそ
参加できる実習先もたくさん!



課題を解決する力を身に付ける プロジェクト企画実践コース

企業・団体が提示する
課題の解決に
チームで挑む!
成長した自分が実感できるはず!

コンソのプログラム4つのポイント

1 京都の魅力あふれる 企業・団体が参加

約**140**のさまざまな業種の企業等から実習先を選べる!
各コースの実習先一覧 → p.7-8、p.11-12

2 充実した 事前・事後学習

マナー講習、業界研究、
実習に臨む心構え等の講義で実習も安心!

3 さまざまな大学から 学生が参加

他大学の学生との
交流で**新たな価値観**に出会える!

4 就活前の1・2年生にも すごくおすすめ!

実習先・教員・事務局がプログラムの修了に向けて
みなさんを**全力でサポート**します!

大学コンソーシアム京都

産学連携教育プログラム2024 説明会

オンライン開催
当日まで参加申込OK

エクスターンシップ(就業体験)コース
プロジェクト企画実践コース
説明会・相談会

4月13日(土) 18:00~

企業・団体で実習(就業体験)する各コースの特長
や出願方法を紹介しします。修了生の体験談・実習
先(企業・団体)からのメッセージもあります!

プロジェクト企画実践コース
説明会・相談会

4月18日(木) 18:00~

プロジェクト企画実践コースの特長や魅力を
詳しく紹介します。各プロジェクト内容を実習
先(企業・団体)の担当者が説明します!

▶入退場自由 / 服装自由
▶1回生から参加可能!

参加申込は
ポータルサイトから!
お気軽に説明会に
参加ください!





パブリックコース

- 実習先業種:官公庁
- 立命館大学 2回生 (参加時)
- 山本 祥也 さん

ビジネスコース

- 実習先業種:教育(学校・大学等)
- 京都ノートルダム女子大学 2回生 (参加時)
- 石前 想美 さん

長期プロジェクトコース

- 実習先業種:不動産・建築設計
- 同志社大学 3回生 (参加時)
- 小林 奈央 さん

長期プロジェクトコース

- 実習先業種:印刷・出版
- 京都教育大学 2回生 (参加時)
- 谷口 聖空 さん

ビジネスコース

- 実習先業種:ホテル・旅館
- 佛教大学 3回生 (参加時)
- 小泉 彩乃 さん

大学コンソーシアム京都 産学連携教育プログラム 修了生座談会

(旧インターンシップ・プログラム)

これまでの修了生の
体験談やメッセージが
こちらからご覧いただけます。



立場や目標、働くことへの思いもさまざまな5名にプログラムの様子や感想を語っていただきました。

—大学コンソーシアム京都の産学連携教育プログラムに参加した動機を教えてください。

小泉: 私は就業体験型のプログラムという点に惹かれて参加を決めました。もともとホテル業界に憧れがあったのですが、それは漠然としたものでした。なので、見学会や説明会でお話を聞くだけでなく、実務を間近で見て経験をすることで、憧れと現実のギャップを埋め、本当に自分に合っているのか確かめたい思いがありました。

石前: 私は2回生で参加したのですが、それはやる気というより焦りからでした。昨今の就職活動事情を聞いたり、2歳上の姉が実際に就職活動をしている姿を見たりして、不安を抱いていたんです。この教育プログラムを選んだ理由は、私の志望である学校事務に実習に行けるのがこのプログラムだけだったからです。

山本: 私は就職活動が本格化する3回生までに、キャリアについて考えるきっかけが欲しくて参加しました。行政職に関心を持っているのですが、役所に接する機会といえば窓口に行くぐらい。実習を通して公務員の仕事への理解を深め、社会で求められるス



キルを知って、今後の大学生活に活かしたいと考えました。

小林: 私は大学の先生から事前・事後学習が受けられるという点と、他大学の学生と交流できるという点に魅力を感じました。コースは、ビジネススキルを確実に身につけたかったため、プロジェクト企画実践コースを選択。学校生活との両立を考えてギリギリまで悩みましたが、始めてみればあっという間の半年でした。

谷口: 私は教育学部に在籍しており、将来の選択肢の一つとして教職も考えていますが、企業にも興味があります。しかし入ってくる情報は教育関係が中心で、就職活動においては自分が出遅れているように思い、焦りを感じていました。そんな時にこのプログラムを知り、教育実習が始まる前の今しかない!と、参加を決意しました。プロジェクト企画実践コースにしたのは、やるならとことんやりたいという希望からです。



—実際に参加して、どのような学びがありましたか？

石前: 私は京都市内にある大学に実習に伺い、11部署・2イベント

トに参加して、事務業務・企画提案課題・イベントの運営補助などに取り組みました。特に意識したのは所属する心理学科での学びを活かすこと。例えば図書館のPOPを提案する際は、認知心理学に基づく色使いや行動心理学からのアプローチ方法を提案しました。大学での学びと業務を紐づけられたこと、そしてそれ



に対する評価を得られたことで、社会人になった時の自分の姿が想像しやすくなり就業意識が向上。就職活動に対するマイナスイメージも払拭できました。また、幸運にもロールモデルとなる人に出会えたので、その方にいろいろとお話を伺い、将来に向けて後期のカリキュラムも変更しました。

小泉: 私の実習先は京都市内のシティホテルです。実習前半は従業員の方の後ろで業務を学び、後半は一人でポーター業務などを担当させていただきました。接客の現場では、お客様のご要望やお声かけに臨機応変に対応せねばならず、平静を装いながらも内心はドキドキの連続。しかしそのおかげで「話せる力」が身につく、プログラム参加後、大学の就職課の方にも「夏休み前より話せるようになったね」と言ってもらえました。また、実際に業務を経験することで、憧れは確固とした目標となり、将来に向けて今の自分に足りないもの、伸ばすべき長所が明確になりました。今後はより充実した大学生活を過ごせると思います。

山本: 私は保健所で環境啓発のイベントに携わり、企画から振り返りまで一連の業務を経験させていただきました。中でも特に印象に残っているのは、「伝える力」の重要性です。実習には私を含めた3人で参加したのですが、私たちと受入先様との認識が異なり、話がうまく通じないことがありました。社会に出れば、多様なバックグラウンドの人と関わり、関係性を築いて業務を遂行する必要があります。その人がどういう人か、土台となる知識があるかどうかを考えて、きちんと「伝える」こと。2回生で参加し、このことに早く気づくことができたのは光明でした。これからの大学生活で意識して取り組み、力を鍛えたいと思います。

小林: 私は山科区の魅力を発信するプロジェクトに参加し、地域の方のインタビューやマップを掲載した冊子を作成しました。もう一人の実習生と一緒に成果物を設定することから始め、当初はイベントを実施するつもりでプロジェクトは始動。しかし進める中で実現困難だとわかり、冊子づくりへと切り替えました。私は頑固なところがあり、当初の計画にこだわったのですが、切り替えることができたのはもう一人の意見があったから。この経験から私が得たものを一言で表すなら、チームワーク力でしょうか。意見や解釈の違いで進行に歪みが出ることがあったので、意見交換を密に行い、活発にコミュニケーションをとることが、プロジェクトの遂行に欠かせないと学びました。

谷口: 私はシールの印刷会社に伺ったのですが、実習に際しては事前学習が大変役立ちました。最初、私は実習内容である新商品開発を最終目標にしていたのですが、ゼミの先生から「その先にあるものは何か」という指摘を受け、ハッとして再考。中小企業と製造業の良さや特長を若者に知ってもらうことと、若手人材が不足している会社と若者の交流による相互活性化を最終目標に再設定しました。商品開発は手段なのだとして事前に気づけたことで、実習には積極的に取り組むことができたのですが、一方で長期的な

スケジュールの設定が難しく、反省点も多々ある結果に……。それでも、分からないなりに考えて挑戦する『行動力』という、今までの私にないものを得ることができました。

—後輩の皆さんへメッセージをお願いします。

石前: このプログラムは他で実施されている就業体験プログラムや1 dayインターンシップなどに比べて、長期にわたります。その長さに戻込みする方もおられるかもしれませんが、長く取り組むからこそ得られるものも多く、達成したことが自信にも繋がります。私自身、あれほど就職活動が怖かったのに今では自信満々に(笑)。将来に不安感を抱いている人ほど、参加してみてもいいのではないでしょうか。

小泉: 応募する前は、大学生活・アルバイト・就職活動の三つを成り立たせられるか心配でしたが、大学コンソーシアム京都の方やゼミの先生の手厚いサポートもあり、それは杞憂に終わりました。事前・事後学習は週末に行われるので、私は講義と被ることもなく、実習の計画も1カ月前には出ていたので、アルバイトとの調整もうまく行うことができました。意外と何とかなるものなので、ぜひ挑戦してみてください。

山本: 事前・事後学習では、レポートを共有して発表するシーンが多々あるのですが、その点も本プログラムの魅力だと思います。アウトプットの間があることで、目的意識を明確にして実習に臨むことができ、他の人が得た実習での学びや知識も知ることができます。能動的に活動する機会がたくさんあるので、参加すればきっと自己成長のきっかけが見つかるはず！

小林: 私たちは当初の計画を断念し、手段を切り替えて目標を達成するという経験をしました。これはある側面から見れば失敗で



すが、見方を変えれば成功でもある。いろんな経験を重ねる中で、やり遂げたことが自信になり、その自信は次の活動に繋がります。このプログラムを通して、新しい自分を見つけることができると思うので、参加されることをおすすめします。

谷口: 少しでも気になっているなら、参加してみる以外ないと思います。私はプログラムを通して、挑戦

することの大切さに気づきましたが、そこには人それぞれにたくさんの学びが待っています。私は2回生の時に応募しましたが、早めに参加すればするほど、早めに気づきを得て、大学生活をより充実させることができます。一步踏みだす勇気をもってください。



社会性や職業観を身に付ける

エクスターンシップ(就業体験)コース

【ビジネスクラス / パブリッククラス】



6月中旬から事前学習を行い、8月～9月中旬に企業・団体において
2週間(10日間)以上の実習、その後の事後学習まで体系化されたコースです。

[事前学習] ▶ [実習] ▶ [事後学習]という体系化された学習プログラムを通じて、実社会への理解を深め、社会性や職業観を身につけるとともに、実習後の学生生活における課題の整理と目標を明らかにすることを目指します。事前学習・事後学習では、ビジネスクラスは業界・業種別に、パブリッククラスは行政・非営利組織別にクラスを編成し、他大学の学生と共に、業界研究やディスカッション等を行うことで、目標達成に向かいます。

👤 対象 → 大学・短期大学・大学院の正規学生

💰 受講料 → 10,000円(加盟大学以外の学生 15,000円)

🖥️ ポータルサイト
エクスターンシップ(就業体験)コース →



2024年度 コーディネーター

- | | | |
|--------------------------------------|-------------------|--------------------------------------|
| ● 上田 修三 (京都光華女子大学・
京都光華女子大学短期大学部) | ● 加藤 康 (京都経済短期大学) | ● 岸岡 洋介 (京都外国語大学) |
| ● 黒宮 一太 (京都文教大学) | ● 古谷 伸子 (大谷大学) | ● 澤井 志保 (京都産業大学) |
| ● 須賀 涼太 (京都産業大学) | ● 関 智宏 (同志社大学) | ● 高野 拓樹 (京都光華女子大学・
京都光華女子大学短期大学部) |
| ● 多田 実 (同志社大学) | ● 戸田 香 (京都女子大学) | ● 濱田 崇嘉 (龍谷大学) |
| ● 平本 毅 (京都府立大学) | ● 古川 秀夫 (龍谷大学) | ● 松村 千鶴 (京都府立大学) |
| ● 三保 紀裕 (京都先端科学大学) | ● 山岸 達矢 (京都橘大学) | |

濱田 崇嘉 (龍谷大学) ビジネスクラス コーディネーター

膨大な経験値を得ることができる就業体験プログラム

インターンシップなどの就業体験プログラムは、今や大学生にとって、参加するのが当たり前のものになりました。各大学で実施しているものや、企業が個別に実施しているものなど、就業体験プログラムといっても様々です。では、大学コンソーシアム京都のプログラムと、他のプログラムとの違いは何でしょうか？それは、ズバリ、「知識と経験の共有」にあります。本プログラムでは、他大学の学生とともに、実習に行く事前準備をして、そして実習が終わったら、実習で得た知識と経験を共有します。これによって、一人だけでは得ることのできない膨大な知識と経験を短期間で得ることが可能になります。これが本プログラムの醍醐味です！



黒宮 一太 (京都文教大学) パブリッククラス コーディネーター

「公務員として働く自分の姿」をより明確なものに！

公務員になりたいと思っている人、「公務員になって何をやるの？」と尋ねられたとき、ちゃんと答えられるでしょうか？ おそらく難しいですよね。それもそのはず、わたしたちが日々暮らしているなかで公務員の方たちがどのような仕事をされているのかを知る機会はいまだ多くないからです。ぜひパブリッククラスを受講してください。実際に公務員の方たちが取り組んでいらっしゃる日々の仕事を経験させてもらうことで、自分が知らなかった公務員の仕事を、また、日々の仕事への向き合い方を知ることができ、いまの自分に足りないこと、もっともっと磨かなければならない素養や技能は何かも明確になります。他の学生たちとともに学びあい、「公務員として働く自分の姿」をより具体的に思い描けるようになりましょう！

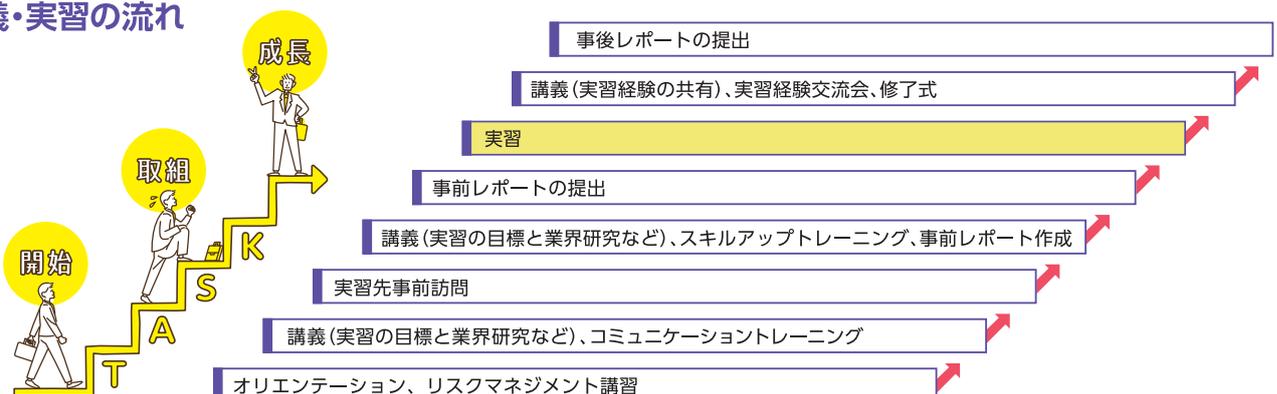


日程	コマ数	時間	講義名	講義単位	内容
6/22 (土)	第1講	10:00~10:30 (30)	オリエンテーション①:プログラム参加にあたって	全受講生	プログラムの概要やプログラムに臨む心構え等を説明します。
		10:30~11:00 (30)	リスクマネジメント講習①:事前学習に向けての心構え		プログラムを受講する上でのリスクマネジメントを学びます。
	第2講	11:20~12:50 (90)	クラスの相互理解	クラス	クラスに分かれ、担当教員を中心として、クラスメンバーの紹介をします。
	第3講	13:50~15:20 (90)	実習に向けた仮説と目標の設定①	クラス	グループディスカッションを中心として、仮説と実習目標設定のための意見交換を行います。
	第4講	15:30~16:30 (60)	コミュニケーショントレーニング		就業意識の向上、ビジネスマナーの基本、対人関係の中でのコミュニケーション能力等について、専門講師を招いて講習します。オンラインでのコミュニケーションの取り方を学びます。
第5講	16:40~18:10 (90)				
受入先との事前打合せ(初顔合わせ)： 6月27日(木)~7月12日(金)の間に実習先を訪問またはオンラインでの打合せを行い、実習内容・期間の確認、事前学習レポート作成に向けてアドバイス等の指導を受けます。					
7/6 (土)	第6講	10:00~11:30 (90)	業界と社会に対する学習①	クラス	受入先担当者や修了生のゲストスピーカーによるお話をもとに受入先について探求し、事前学習レポート作成のポイントを学び、内容を深めます。
	第7講	11:40~12:40 (60)	業界と社会に対する学習②		
	第8講	13:40~15:10 (90)	スキルアップトレーニング	クラス	ロジカルシンキングの獲得を目指し、専門講師を招いて実践的理論を学びます。オンラインでのグループワーク、コミュニケーションの取り方を学びます。
	第9講	15:20~16:50 (90)			
7/13 (土)	第10講	10:00~11:30 (90)	実習に向けた仮説と目標の設定②	クラス	グループディスカッションを通じ、事前学習の総まとめとして、実習目標を明確にします。また、事前学習レポートの書き方のポイントを学びます。
	第11講	12:30~14:00 (90)	実習に向けた仮説と目標の設定③	クラス	グループディスカッションを通じ、事前学習の総まとめとして、実習目標を明確にします。また、事前学習レポートの書き方のポイントを学びます。
	第12講	14:10~15:40 (90)	実習に向けた仮説と目標の設定④	クラス	事前学習レポートの内容をより深めます。
	第13講	16:00~17:00 (60)	リスクマネジメント講習②: 実習・事後学習に向けての心構え	全受講生	実習中に留意しなくてはならないリスクについて学びます。実習にあたっての準備、確認・注意事項を確認します。
17:00~17:30 (30)		オリエンテーション②: 実習・事後学習に向けての事務連絡	レポート提出、実習中、事後学習に必要なポイント説明、事務連絡を行います。		
7/20 (土)	予備日	10:00~18:00	※事前学習日に講義休止が発生した場合の予備日		
実習	実習の実施(原則として8月1日(木)~9月13日(金)の期間で実施されます。実習期間中に担当コーディネーターによる中間指導があります。)				
補講日	9/7 (土)	9:00~10:30 (90)	※クラスによって実施される場合があります		
		10:50~12:20 (90)			
事後学習	9/14 (土)	第14講	10:00~11:00 (60)	クラス	実習において得たことや感じた課題等について相互に発表を行い、個々の体験をクラスで共有します。それらに基づくディスカッションを通して仮説の検証を行い、レポートの内容を深めます。
		第15講	11:10~12:10 (60)		
		第16講	13:10~14:40 (90)	クラス	実習経験交流会に向けて、クラスとしての経験共有をまとめます。
		第17講	15:00~16:30 (90)	クラス グループ	実習を通して学んだことをクラスごとに発表し、他のクラスの発表を聞くことで、考え方や伝え方などを学び、事後学習レポートの内容に反映させます。
	第18講	16:40~17:40 (60)	実習経験の振り返り/全体講評/修了式		他のクラスからのコメントを踏まえ各クラスで振り返りを行った後、全体講評による振り返りと修了証を授与します。
9/21 (土)	予備日	10:00~18:00	※事後学習日に講義休止が発生した場合の予備日		

■事前学習レポート提出期間:7月13日(土)~20日(土)

■事後学習レポート提出期間:9月14日(土)~ 9月28日(土) ※事前/事後学習レポート提出最終日の締切は12:00(正午)です。(時間厳守)

講義・実習の流れ



ビジネスクラス

製造(食品)

- 2558 株式会社石田老舗
- 3386 亀屋良長株式会社
- 3371 株式会社俵屋吉富
- 3458 丹波ワイン株式会社
- 1158 株式会社西利

製造(アパレル・繊維)

- 3408 岡山工芸株式会社

製造(電気機械設備)

- 1045 株式会社カシフジ
- 1142 寺崎電気産業株式会社
- 3479 東邦電気産業株式会社
- 3472 日工電子工業株式会社
- 3398 由利ロール株式会社
- 3415 和晃技研株式会社

製造(半導体・精密機器)

- 3325 株式会社魁半導体
- 3303 株式会社積進

製造(その他)

- 3338 株式会社ShinSei
- 3320 株式会社セイワ工業
- 3353 株式会社箭木木工所

マスコミ・広告・印刷・出版

- 3055 アートム株式会社
- 3187 株式会社京都通信社
- 3467 株式会社文化時報社
- 3424 宮川印刷株式会社
- 3435 株式会社ユニオン・エー
- 3370 株式会社らくたび

情報・通信・IT

- 1080 協和テクノロジーズ株式会社
- 3354 株式会社クラックスシステム
- 3412 株式会社KCNなんたん
- 3301 大和電設工業株式会社
- 3317 株式会社ディレクターズ・ユニブ

運輸・物流

- 3100 株式会社塚腰運送(Tsukagoshiグループ)

商社・卸売

- 1100 株式会社佐野
- 2533 株式会社ヒトミ
- 3234 富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社
京都支社

小売・販売・専門店

- 1072 京都生活協同組合
- 3387 生活協同組合コープしが
- 3276 株式会社ハートフレンド(総合食品スーパーフレスコ)
- 3021 株式会社花工房

金融・証券・保険

- 3033 株式会社葵総合保険
- 1022 株式会社エスアールエム
- 3238 SMBC日興証券株式会社
- 3129 西村証券株式会社
- 3452 株式会社ラクール保険事務所

不動産・建築設計

- 3389 株式会社エルハウジング
- 2527 京都駅ビル開発株式会社
- 3321 株式会社空間デザイン
- 3399 株式会社クレパー
- 3264 有限会社一級建築士事務所 ターボ設計
- 1138 株式会社長栄
- 3290 株式会社莫設計同人
- 2131 株式会社フラットエージェンシー
- 2116 株式会社ローバー都市建築事務所

士業(法律・会計事務所)

- 3049 弁理士法人京都国際特許事務所
- 3311 税理士法人京都ビジコン
- 3440 こもだ法律事務所
- 1156 弁護士法人中村利雄法律事務所

コンサルティング・調査・研究

- 3445 シュンビン株式会社
- 3148 株式会社地域未来研究所
- 3190 株式会社Hibana
- 3291 株式会社ユメコム

デザイン

- 1109 株式会社ジイケイ京都

ホテル・旅館

- 1224 RRR京都オペレーションズ合同会社 リーガロイヤルホテル京都
- 1018 ウェスティン都ホテル京都
- 3289 株式会社近鉄・都ホテルズ 都ホテル京都八条
- 3316 株式会社国華荘 びわ湖花街道
- 3227 里湯昔話 雄山荘
- 1035 株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド
ザ・プリンス 京都宝ヶ池
- 1039 株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド
びわ湖大津プリンスホテル
- 3395 柊家株式会社

観光・旅行

- 3228 オーバルオブテックス株式会社
- 3372 京都新聞企画事業株式会社(京都新聞旅行センター)
- 1151 西陣くらしの美術館富田屋
- 3169 有限会社丸益西村屋

エンタテインメント

- 1144 東映株式会社 京都撮影所
- 3044 ビーイングホールディングス株式会社

レジャー・アミューズメント

- 2492 株式会社 志摩スペイン村
- 3279 株式会社ビックスマイル

ビジネスクラス

教育(学校・大学等)

- 2314 大谷大学
- 2320 京都外国語大学 京都外国語短期大学
- 3451 京都光華女子大学・京都光華女子大学短期大学部
- 3060 国立大学法人京都工芸繊維大学
- 1066 京都産業大学
- 2309 京都女子大学
- 3110 京都精華大学 京都国際マンガミュージアム
- 2337 京都先端科学大学
- 2565 京都文教大学
- 2312 同志社大学
- 2322 立命館大学
- 2282 学校法人龍谷大学
- 3345 社会福祉法人熊千代会 こぐま上野保育園
- 1125 公益財団法人大学コンソーシアム京都

医療・福祉

- 3449 社会福祉法人京都福祉サービス協会
- 3411 社会福祉法人十条龍谷会
- 3362 社会福祉法人清和園 京都市久世特別養護老人ホーム
- 3266 医療法人社団 千春会
- 3319 社会福祉法人同胞会 DOHOグループ

安全・メンテナンス・清掃

- 2119 株式会社アイアム
- 3323 株式会社ワタナベ美装

人材ビジネス

- 2141 株式会社OVO

その他

- 3468 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団
- 2592 公益財団法人びわ湖芸術文化財団
- 3480 特定非営利活動法人明日の京都文化遺産プラットフォーム

パブリッククラス

官公庁

- 2101 綾部市役所
- 1238 宇治市役所
- 2396 近江八幡市
- 1243 亀岡市役所
- 1244 京田辺市
- 1245 京都市
- 1246 京都府庁
- 1248 草津市役所
- 1251 滋賀県庁
- 3052 摂津市
- 1254 長岡京市役所
- 2472 東近江市役所
- 3071 彦根市
- 3469 防衛省 自衛隊京都地方協力本部 河原町募集案内所
- 1255 宮津市役所
- 1256 守山市役所
- 3056 野洲市
- 2289 栗東市役所

非営利組織

- 3114 一般財団法人大阪教育文化振興財団
- 1264 特定非営利活動法人気候ネットワーク
- 3359 特定非営利活動法人京都藝際交流協会
- 2470 京都市野外活動施設 花背山の家
- 1267 公益財団法人京都市ユースサービス協会
- 3478 一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社 伊根地域本部
- 1268 一般財団法人京都ユースホステル協会
- 1269 公益財団法人公害地域再生センター(あおぞら財団)
- 3330 特定非営利活動法人 子育て支援コミュニティおふいすパワーアップ
- 3244 特定非営利活動法人 子ども自立の郷ウォームアップスクールここから
- 3223 特定非営利活動法人とよなか市民環境会議アジェンダ21
- 2436 認定NPO法人びわこ豊穰の郷

2024年2月10日現在の登録企業・団体です。最新情報は、随時更新中のポータルサイトで確認してください。

※企業・団体名の前の4ケタ数字はID番号です。



実習先の追加や実習内容が変更される場合があります。
出願前に必ずポータルサイトで最新情報を確認してください！

実習先リストの確認

ポータルサイト

エクスターンシップ(就業体験)コース
実習先リスト



実習内容の確認

実習先検索サイト

実習予定日、受入要件、実習のアピールポイント、ご担当者からのメッセージなど掲載



※ポータルサイト トップページからも検索サイトに簡単にアクセスできます。



課題を解決する力を身に付ける

プロジェクト企画実践コース



6月中旬から11月下旬の5か月間、企業・団体が提示するテーマの課題やプロジェクトに取り組むコースです。

プロジェクトを通して、さまざまな角度から実社会を見つめ、現状を把握する力、課題を発見する力、その課題を解決する力を身につけることが目標です。受入企業・団体が実習生に提示したプロジェクトのテーマ(課題)に沿って成果重視の活動を行うプログラムです。

- 対象 → 大学・短期大学・大学院の正規学生
- 受講料 → 15,000円(加盟大学以外の学生 20,000円)

🖥️ ポータルサイト
プロジェクト企画実践コース →



2024年度 コーディネーター

- 小辻 寿規 (立命館大学)
- 坂本 清彦 (龍谷大学)
- 桜沢 隆哉 (京都女子大学)
- 築地 達郎 (龍谷大学)
- 西村 雅信 (京都工芸繊維大学)
- 平賀 緑 (京都橘大学)
- 藤村 佳子 (京都光華女子大学短期大学部)

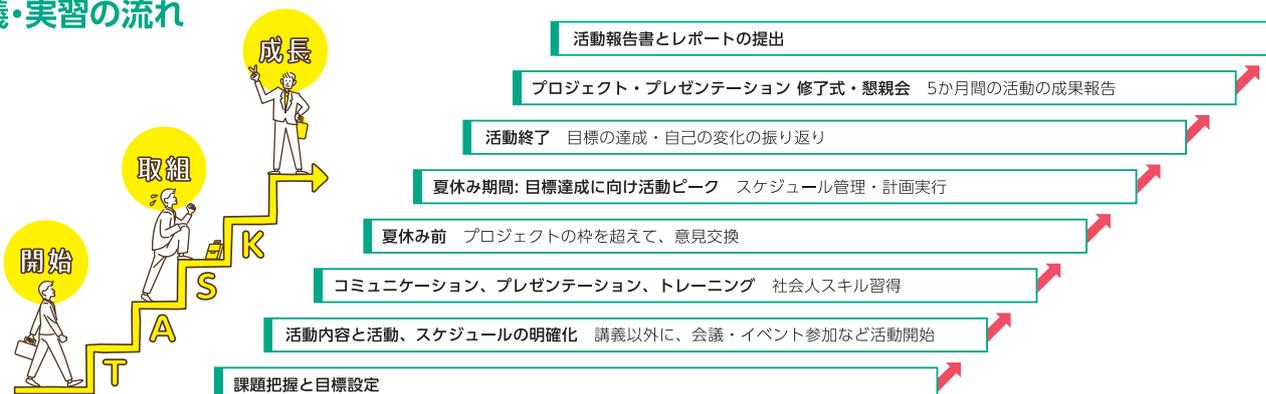
坂本 清彦 (龍谷大学) プロジェクト企画実践コース コーディネーター

「学生の間には何か挑戦したい…でも何に？」

「プロジェクト企画実践コース」はそんなあなたの思いに応えます。規模は小さくても地域を、社会を、世界を変えられるユニークな企業や団体が、受入先として「学生とともに成長したい」とみなさんを待っています。このコースであなたは他大学の仲間とともに受入先の課題を探り、プロジェクトを企画し、目標達成に向けてもがき…そうして5か月後には自身の大きな成長を知るはず。それでもきっと「思っていたようにできなかった」「ああすればよかった」といった「モヤモヤ、ザラザラ感」も残るでしょう。そんな「未達成感」も、受入先や仲間とがっぷり組んで課題に挑戦したあなただけが経験できる、「プロジェクト企画実践コース」こそ学びです。「プロジェクト企画実践コース」で学生時代ならではの挑戦に一歩足を踏み出してください。



講義・実習の流れ



全体の流れ	日程	コマ数	時間	講義名	講義単位	内容	
プロジェクトの導入	6/20 (木)	第1講	18:30~19:00 (30)	オリエンテーション(プログラムの概要)	全受講生	プログラムの概要、諸注意、事務連絡、担当コーディネーターの紹介。	
			19:00~19:30 (30)	プロジェクトの導入		プロジェクトの概念について理解する。	
		第2講	19:40~21:10 (90)	プロジェクトのテーマの共有とチーム形成 (受入先に対する理解とプロジェクトのアイデア出し)		受入先の事業目的と課題を理解し、チーム形成に繋げる。	
受入先事前訪問期間:6月21日(金)~7月3日(水)の間に実習先へご挨拶に行きます。(プロジェクトごとに設ける)							
プロジェクトの形成	6/27 (木)	第3講	18:30~19:30 (60)	プロジェクトの構築とコミュニケーション	全受講生	プロジェクトを成功に導くコミュニケーションを学ぶ。	
		第4講	19:40~21:10 (90)	プロジェクトマネジメント概論		プロジェクトの形成と管理の概要を理解する。(ワークシート①から④までの理解と共有)	
	7/4 (木)	第5講	18:30~19:30 (60)	プロジェクトの形成 (プロジェクトの目的と目標の設定)	各プロジェクト	受入先の事業に対する理解を踏まえて、プロジェクトのアイデアを出す。	
		第6講	19:40~21:10 (90)				
	7/11 (木)	第7講	18:30~19:30 (60)	プロジェクトの管理	全受講生	コーディネーターからの講義を通じて、プロジェクト管理の手法を学ぶ。	
		第8講	19:40~21:10 (90)	プロジェクトの形成 (目的と目標の共有、タスク分析)	各プロジェクト	プロジェクトのアイデア発表とガントチャートの作成。	
	7/18 (木)	第9講	18:30~19:30 (60)	プロジェクトの形成 (作業タスクの洗い出し、スケジュールの作成)	各プロジェクト	ワークシートに取り組み、プロジェクトの作業タスクとスケジュールを作成する。	
		第10講	19:40~21:10 (90)	プロジェクト・マネジメント (進捗の共有)	全受講生	他のチームの受講生との意見交換を行い、プロジェクト活動の完成度を高める。	
	7/25 (木)	予備日	18:30~19:30 (60)	※夏期休暇前に講義休止が発生した場合の予備日。			
		予備日	19:40~21:10 (90)				
	夏期休暇中には、受入先ごとにプロジェクトを行います。						
	9/5 (木)	第11講	16:50~17:50 (60)	プレゼンテーショントレーニング	全受講生	プロジェクトの夏期活動中間報告に向けて効果的なプレゼンテーション手法を学ぶ。	
		第12講	18:00~19:30 (90)	サマーセッション プロジェクト・マネジメント (プロジェクトの現状把握と課題整理)	各プロジェクト	これまでの活動を振り返ってプロジェクトの現状を把握し、ワークシートを通して課題を整理する。	
第13講		19:40~21:10 (90)					
夏期休暇中には、受入先ごとにプロジェクトを行います。							
プロジェクトの振り返り	10/3 (木)	第14講	18:30~19:30 (60)	プロジェクト・マネジメント (プロジェクト夏期活動報告)	各プロジェクト	映像を作成して、それぞれのプロジェクトにおける夏期休暇中の活動を報告しあい、質問や感想を交換する。	
		第15講	19:40~21:10 (90)				
	10/10 (木)	第16講	18:30~19:30 (60)	プロジェクト・マネジメント (プロジェクトのアウトプットの最終確認)	各プロジェクト	受入先とコミュニケーションを取りながら、ワークシートの全体像を確認する。	
		第17講	19:40~21:10 (90)				
	10/24 (木)	第18講	18:30~19:30 (60)	プロジェクト・マネジメント (プロジェクト・プレゼンテーションにむけた準備)	各プロジェクト	プロジェクト・プレゼンテーションにむけた準備を行う。	
		第19講	19:40~21:10 (90)				
10/31 (木)	予備日	18:30~19:30 (60)	※夏期休暇後に講義休止が発生した場合の予備日。				
	予備日	19:40~21:10 (90)					
プロジェクト報告評価	11/9 (土)	第20講	10:40~12:10 (90)	プロジェクト・マネジメント (自己評価:プログラム受講を通して自己の変化を振り返る)	全受講生	プログラム受講を通じた自己の変化を振り返る。	
		第21講	13:00~14:30 (90)	プロジェクト・プレゼンテーション 修了式		約5ヶ月にわたるプログラムの総括として、プロジェクトごとに活動報告を行う。全体で、それぞれのプロジェクトの到達点について相互評価を行い、今後の学生生活の目標を明らかにする。	
		第22講	14:40~15:40 (60)				
		第23講	15:50~17:50 (120)				

●講義はキャンパスプラザ京都(対面)で実施します。但し、感染症の拡大状況他、その他の社会状況によりオンライン(Zoom)にて実施する場合があります。

●学習レポートおよびプロジェクト報告書 提出期間:11月9日(土)~14日(木) ※最終日の締切は12:00(正午)です。(時間厳守)

脱炭素社会と再生可能エネルギー 100%実現に向けた調査・情報発信

ID3245 特定非営利活動法人気候ネットワーク

脱炭素社会の実現に向けて「再生可能エネルギー100%実現」「脱炭素地域づくり」に関する情報収集・発信、調査研究、イベント開催、広報等を行います。新しいスキルを身につけ、構想力・創造力・企画力の向上につながる体験をしてください!

気候ネットワーク
Website
<https://www.kikonet.org/>



きょうのやましなさんプロジェクト

ID3285 株式会社インサイトハウス

山科を歩き回り、子供から大人、お年寄りまで様々な方の想いやストーリーを聴き、集め、インタビュー記事として形にして、HP、Facebook、フリーペーパー、回覧板、絵本などを通して地域の人々向けに発信。まずは「自身が楽しむ」をモットーに活動していただきます。

やましなさん
Website
<https://ie9000.jp/yamashina/>



「つくる」×「つたえる」のチカラを学ぼう!

ID3409 関西巻取箱工業株式会社(KANMAKI)

今のものづくりで「つくる」のは、商品(プロダクト)だけじゃない。情報(コンテンツ)や企業文化(カルチャー)もちゃんとつくって、それを「つたえる」ことが大切です。そのサイクルをKANMAKIの仕事を通じて学んでいただき、これからの就活やお仕事人生に活かしていただきたいと思っています。

KANMAKI note
<https://note.com/kanmaki/>



Rediscovery Label おもろい新商品シール開発

ID3431 株式会社大槻シール印刷

当社は「まちのシール屋さん」。シールは身近な存在ですが、その使い道はまだまだ未開拓。シール印刷の実際を理解して、新しい感覚の商品の企画開発から製品の完成、ネット等での販売方法を考え実践します。学生さんの感性に期待しています!

(株)大槻シール印刷
Website
<http://www.otsuki-seal.co.jp/>



日本一小さな百貨店で考える持続可能な暮らし

ID3460 つねよし百貨店

京都府北部、京丹後市にある【日本一小さな百貨店】。商店、コミュニティセンターとしての百貨店をベースに、お客様や地域の方との交流を通じ、持続可能な暮らし、理想とするコミュニティのあり方を考えます。具体的な活動内容は実習生の専攻や希望を聞きながら決定します。

つねよし百貨店
Website
<http://e-mura.jp/tsuneyoshi/>



～花背フィールドラボプロジェクト～

ID3466 一般社団法人 Impact Hub Kyoto

花背は、千年以上の歴史を持つ祇園祭のちまき笹の採集地で歴史的背景から「都の源泉」と呼ばれています。そんな花背をフィールドに暮らしや生き方を学び、祇園祭のちまき笹の再生を目指しながら「文化と経済の循環」を京都の場で進めていきましょう。

Impact Hub Kyoto
Website
<https://kyoto.impacthub.net/>



若者向け就職情報フリーマガジン 「おっちゃんとおばちゃん」を悩める学生に発信しよう！

ID3471 株式会社ユニオン・エー

16歳～30代の若者に向けた就職情報誌「おっちゃんとおばちゃん」を企画・発行しています。就活を始める前、または就活真っ只中で、自分の進路悩んでいる学生や若者の手に届けたいです。企画から一緒に考えましょう。媒体についてはもちろん、皆さん自身が「働く」についてじっくり考える機会にしたいです。

union-a
Website
<https://union-a.co.jp/>



学生向けワインセミナー 企画・開催

ID3361 株式会社ワイングロッサリー

高級ワイン専門店ワイングロッサリーの仕事を通じてワインを学び、学生向けのワインセミナーの企画に挑戦してください。企画力、計画力、実行力、柔軟性が養われます。世界の共通語でもあるワインに詳しくなることで、今後の社会人としての幅も広がります。
※20歳以上の方のみ応募可能

ワイングロッサリー
Website
<https://kyoto.winegrocery.com/>



サンガスタジアムの フードコートをバズらせろ！

ID3481 株式会社MOTHERS

サンガスタジアムのフードコート店舗を中心として、京都サンガF.C.とのコラボ商品開発や飲食店運営のマーケティング戦略を企画して運営していただきます。仕事は楽しくなければ意味がない！人生をワクワクして生きるヒントがココにあります！

(株)MOTHERS /
(株)エムズ Website
<https://ms-yume.jp/wellcome/>



使用済み衣服回収BOXプロジェクト リリース・キャッチ 及び 循環フェスプロジェクト ～ソーシャルビジネスの実践と事業構築を立ち上げから学ぶ～

ID3483 株式会社ヒューマンフォーラム

現代社会における大量生産、大量消費、大量廃棄は、大きな環境負荷となり地球温暖化につながっているとされています。当プロジェクトは、京都市内の至る所に使用済み衣服の回収BOXを設置し、回収と地域内で再利用が行われる仕組みを作るプロジェクトです。

循環フェス
Website
<https://juncan-fes.com/>



プロジェクト企画実践コース 説明会・相談会

2024年4月18日(木) 18:00～
@オンライン (Zoom ミーティング)

🕒 当日スケジュール(予定)

【全体説明会】

- ・プロジェクト企画実践コースの特長
- ・修了生の体験談

【プロジェクト別 説明会・相談会】

プロジェクトごとのブレイクアウトルームでは、ご担当者の方に直接質問をしたり、昨年参加した先輩修了生からの体験談を聞くこともできます！

※当日スケジュールは変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

プロジェクト企画実践コースのみの説明会・相談会です。
各実習先のご担当者より、会社概要やプロジェクト内容を説明します。





出願から実習開始までの6つのステップを紹介します。

STEP 1 コースを決定する

大学コンソーシアム京都の産学連携教育プログラムには、2週間(実働10日)以上の実習を行う「エクスターンシップ(就業体験)コース」と実習先から提示されるプロジェクトを実行する「プロジェクト企画実践コース」の2つのコースがあります。それぞれのコースの特長を把握してから決定してください。

※エクスターンシップ(就業体験)コースとプロジェクト企画実践コースを併願することはできません。

エクスターンシップ(就業体験)コース → P5~P8

プロジェクト企画実践コース → P9~P12

STEP 2 実習先を検索する

企業・団体・官公庁・大学など豊富な分野から、実習先を選べます。実習先検索サイトから検索してください。企業・団体名だけではなく、登録内容(実習内容や実習期間、受入要件)を確認してください。

実習先検索 Find Placement

一般企業から官公庁、そして非営利組織など。
大学コンソーシアム京都のプログラムだから参加
できる実習先がたくさん!



STEP 3 出願する

【Web出願期間】4月12日(金) 9:00~5月10日(金) 12:00(正午)

※入力した内容、控えについては、各自で保管してください。

入力途中での保存はできませんのでご了承ください。

実習先は、第3志望まで選択できます。但し、エクスターンシップ(就業体験)コースでは、「2次選考」を行う企業・団体は第1志望でしか選べません。

出願はこちら Entry application

1回生からエントリーできます!
他大学の学生と一緒に学びましょう!



STEP 4 面接を受ける

【面接日】● 5月17日(金) 15:30 ~ 18:30

● 5月18日(土) 10:00 ~ 15:00

※出願者全員に対して面接(1次選考)を実施します。

※エクスターンシップ(就業体験)コースはグループ面接、プロジェクト企画実践コースは個人面接です。

※オンライン(Zoom)で実施しますので、Web出願時に面接日時を予約してください。

※面接時は、原則スーツ着用です。

STEP 5 選考結果発表

【発表日】6月8日(土)

ポータルサイトにて受講許可者の選考番号一覧を掲載します。出願者全員に対して、選考結果通知書を郵便にて送付します。

※実習先に直接問合せをしないでください。

※選考結果通知書は、Web出願の際に登録された住所にお送りします。

※受講許可者には、選考結果通知書にて決定した実習先をお知らせします。

STEP 6 受講料を支払う

選考結果通知書に同封されている払込取扱票を使用のうえ、期限内にコンビニエンスストアより払込み手続きを行ってください。

【振込期限】6月17日(月)

● 受講料

エクスターンシップ(就業体験)コース 10,000円(加盟大学以外の学生は、15,000円)

プロジェクト企画実践コース 15,000円(加盟大学以外の学生は、20,000円)

受講料は、講座運営費・保険料・施設使用料・その他諸費用にあてられます。



出願・面接について

Q:出願方法を教えてください。

出願期間内にWebを通じて出願してください。出願データを登録する際、入力途中で保存はできませんので、別途下書きを作成・保存しておくことをお勧めします。Web出願の手順・作成方法については、HPをご覧ください。

Q:志望理由はどのようなことを書くのでしょうか？

「プログラムを通じてどんな成長をしたいのか」「どんな社会経験を積みたいのか」など、個別の志望先の志望理由ではなく、プログラム全般に対する意欲を400字以内で記入してください。志望理由については、決定した実習先に公開します。

Q:面接はどのように行われますか？

オンラインにて面接(エクスターンシップ(就業体験)コースはグループ面接、プロジェクト企画実践コースは個人面接)を行いますので、Web出願時に面接日時を予約してください。面接日2日前までにZoom接続先、集合時間、注意事項等をお知らせします。面接時の服装は、原則スーツ着用です。

実習について

Q:実習日程は決まっていますか？

出願時に既に実習日程が決定している実習先もありますが、決まっていない実習先については、実習先事前訪問時に双方確認・相談のうえ、決定する予定です。

Q:実習は対面で行われますか？

実習先によって、オンラインで実施する実習先もありますので、志望実習先の実施方法について十分確認してください。社会状況により、対面の予定からオンラインに変更となる場合があります。

対面で実施される実習に参加する場合は、実習先から提示される感染症予防対策を遵守するとともに、各自、健康管理に気を付けてください。対面での実習参加に対して疑問や不安がある場合は、産学連携教育事業推進室(事務局)にご相談ください。

Q:実習地への交通機関は？

出願する前に、実習地に公共交通機関で通勤できるか、所要時間をよく確認してください。バイク・自動車での通勤は一切認められていません。

事前・事後学習、講義について

Q:どんな服装で参加すればいいですか？

講義内容によってスーツ着用が必須の日と、普段着の日があります。初日の服装は、選考結果通知書とともにお知らせします。

Q:エクスターンシップ(就業体験)コースの事前・事後学習はどのように行われますか？

事前・事後学習は全てオンラインで実施します。講義内容によって受講生全体またはゼミクラスに分かれて講義を行います。ゼミクラスは実習先の業種や実習内容で分かれており、担当コーディネーターの先生や様々な大学の学生と交流できます。

Q:プロジェクト企画実践コースの講義はどのように行われますか？

原則、キャンパスプラザ京都にて対面で行います。社会情勢の変化に応じて、適宜オンラインになる場合がありますのでご了承ください。

Q:講義に出席できない日があります。

エクスターンシップ(就業体験)コースの事前・事後学習、プロジェクト企画実践コースの講義は、出席必須です。あらかじめ予定を調整してください。

留意点と約束事



大学コンソーシアム京都の産学連携教育プログラムに参加するにあたり、必ず読んで下さい。

●誓約書について

実習中のトラブル発生時の責任の所在を明確にするために実習先に対して誓約書を提出します。本プログラムは契約関係の上に成立していることを十分心得て、個人個人が確固たる自覚を持って実習に取り組んでください。

●保険の加入について

実習中の事故に備えて、実習生は「普通傷害保険」「個人賠償責任保険」に加入します。(保険料は受講料に含み、手続きは、大学コンソーシアム京都が一括して行います。)

●守秘義務について

実習先にとっての機密や個人情報等に触れる機会がありますが、このような情報を公開したり漏洩したりすることは、社会人として信用性を疑われるだけでなく、法的責任を課せられることにもなりかねません。勝手に資料をコピーする、許可もなく外部に持ち出す、SNS等へ書き込むなどの行為等は絶対に行わず、責任をもって行動してください。

●無断欠勤・遅刻について

実習中は実習先の就業規則を遵守し、遅刻・無断欠勤等は厳禁とします。最低限定刻の15分前には出勤するように心がけましょう。実習期間中に病気及び緊急の用件等でやむを得ず欠勤する場合は、必ず実習先担当者に連絡を入れてください。また車・バイクでの通勤は一切認められていません。

●リスクマネジメントについて

実習中に発生した事故やトラブルに対しては、原則として参加実習生個人の自己責任において処理し、問題解決までを行うよう努めてください。もし、困ったことがあれば事務局までご相談ください。あくまでも社会のルールにのっとった姿勢で実習に臨んでください。

●プライベートは自己責任

実習時間外のお付き合い等(酒席・食事など)は実習ではありません。各自で考えて行動してください。

●ハラスメントについて

大学コンソーシアム京都では、ハラスメント相談室を設置しています。困ったときには些細なことでもご相談ください。相談方法は、電話またはメールで、ハラスメント相談員宛にご連絡ください。連絡先:TEL 075-353-9103(日・月曜日を除く 9:00 ~ 17:00) メール:talk@consortium.or.jp

●通信環境・機器について

出願、面接、事前・事後学習及び講義において、ビデオ会議システム(Zoom)を活用して実施します。各自、下記の通信環境・機器を揃えたうえで受講してください。(Web面接までに準備ができれば可)
①インターネット回線 ②カメラ・マイク ③パソコン(パソコンでの参加を推奨します。)

加盟大学・短期大学一覧

● 国立大学

京都大学
京都教育大学
京都工芸繊維大学

● 公立大学

京都市立芸術大学
京都府立大学
京都府立医科大学
福知山公立大学

● 私立大学 短期大学

池坊短期大学
大谷大学
京都医療科学大学
京都外国語大学
京都外国語短期大学
京都華頂大学
華頂短期大学
京都看護大学
京都経済短期大学
京都芸術大学
京都光華女子大学
京都光華女子大学短期大学部
京都産業大学
京都女子大学
京都精華大学

京都西山短期大学
京都先端科学大学
京都橘大学
京都ノートルダム女子大学
京都美術工芸大学
京都文教大学
京都文教短期大学
京都薬科大学
嵯峨美術大学
嵯峨美術短期大学
種智院大学
成安造形大学
同志社大学
同志社女子大学
花園大学
佛教大学
平安女学院大学
明治国際医療大学
立命館大学
龍谷大学
龍谷大学短期大学部
大阪医科薬科大学
京都情報大学院大学
放送大学・京都学習センター

2024年3月現在



公益財団法人 大学コンソーシアム京都
The Consortium of Universities in Kyoto

産学連携教育事業推進室

窓口受付時間：火～土曜 9:00～17:00

〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る キャンパスプラザ京都内

※京都市営地下鉄、JR・近鉄[京都駅]から徒歩7分程度

TEL. 075-353-9106 FAX. 075-353-9101

E-Mail : intern@consortium.or.jp

産学連携教育プログラム ポータルサイト
<https://www.consortiumkyoto-internship.jp>

公益財団法人 大学コンソーシアム京都 ウェブサイト
<https://www.consortium.or.jp/>



大学コンソーシアム京都 インターンシップ

